

【資料 I】

※書名の表記は第3学年のものに統一

教科種目名《社会(地図)》

※詳細については、資料Ⅱ(地図-3～地図-6)を参照。

発行者の略称	東書	書名	新しい社会 地図
1 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連	<p>○ 「教育基本法(第1条、第2条)及び学校教育法(第49条・第30条2項)に基づき、学習指導要領において示された「資質・能力」の3つの柱で整理された各教科の目標を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>① □ 「知識・技能」の習得について、地図の使い方のポイントが『一般図を見てみよう』などで取り上げられた『この地図帳の活用方法』が掲載されている。</p> <p>② □ 「思考力・判断力・表現力等」の育成について、『ヨーロッパの言語分布』や『北海道の土壌』など、資料をもとに考えるテーマが『テーマ資料』で取り上げられている。</p> <p>③ □ 「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、巻頭で『環境』『エネルギー』などの社会問題が取り上げられている。</p>		
2 かながわ教育ビジョンとの関連	<p>○ 教育目標(めざすべき人間力像)に沿っているか。</p> <p>④ □ [思いやる力]の「いのちの大切さ」について、『世界の5歳未満死亡率』などが掲載されている。</p> <p>⑤ □ [たくましく生きる力]の「食育」について、『世界の食文化』と『日本各地の郷土料理』などが掲載されている。</p> <p>⑥ □ [社会とかかわる力]の「生きること」について、『日本の自然環境』で災害とその対策について取り上げられている。</p>		
3 内容と構成	<p>《教科・種目共通の観点》</p> <p>○ 中学校学習指導要領(平成29年告示)の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑦ □ 主体的・対話的で深い学びについて、『世界の気候・海流』と『世界各地の平均気温・降水量』など、学習内容と関連する資料が『ジャンプ』で示されている。</p> <p>⑧ □ カリキュラム・マネジメントについて、歴史的な分野や公民的分野の学習と関連したページや資料に『歴史・公民マーク』が示されている。</p> <p>○ 学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑨ □ 言語能力の育成について、言語活動のテーマとなる資料に関する問いや疑問などが、キャラクターの吹き出しに掲載されている。</p> <p>⑩ □ 伝統や文化に関する教育の充実について、『東北地方の食文化』や『南部鉄器』など日本の伝統や文化について取り上げられている。</p> <p>⑪ □ 体験活動の充実について、アメリカの人口ピラミッドを完成させる活動が『みんなでチャレンジ』に掲載されている。</p> <p>⑫ □ 学校段階間の円滑な接続について、地図帳の使い方が巻頭の『この地図帳の地図記号・活用方法』に掲載されている。</p> <p>⑬ □ 情報活用能力の育成について、『さくいん』では、『世界の地名』と『日本の地名』及び『資料さくいん』に分かれてそれぞれ示されている。</p> <p>⑭ □ 生徒の学習上の困難さに応じた工夫について、『地図帳の活用方法』『統計』『さくいん』など、色分けされたインデックスが付けられている。</p> <p>○ 生徒にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑮ □ 『この地図帳の活用方法』のページが設けられている。使用する目的に応じて、縮尺の異なる地図が掲載されている。</p> <p>《各教科・種目別の観点》(それぞれの教科・種目の観点は観点-2～5を参照)</p> <p>⑯ □ 地域ごとに一般図、主題図、拡大図、資料図が掲載されている。また、巻末には『さくいん』が設けられている。</p> <p>⑰ □ 巻末の統計資料が2016～2017年のものをもとに作成されている。また、世界と日本の統計資料には『理科年表』2019年のデータが掲載されている。</p> <p>⑱ □ 地図帳の巻頭部分に地図帳の活用方法が示されている。また、教科書で学習する世界や日本に関連した資料が掲載された『テーマ資料』が設けられている。</p>		
4 分量・装丁表記等	<p>⑲ □ 日本の各地方の地図や世界の州を示す地図が掲載されている。また、日本や世界の自然や自然災害、産業、貿易、歴史などに関する資料・統計が取り上げられている。</p> <p>⑳ □ 判型はAB判が採用されている。</p> <p>㉑ □ 『全ての生徒の色覚特性に適応するようにデザインしています。』『見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。』と表記されている。</p>		

【資料Ⅰ】

※書名の表記は第3学年のものに統一

教科種目名《社会(地図)》

※詳細については、資料Ⅱ(地図-3～地図-6)を参照。

発行者の略称	帝国	書名	中学校社会科地図
1 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連	<p>○「教育基本法(第1条、第2条)及び学校教育法(第49条・第30条2項)に基づき、学習指導要領において示された「資質・能力」の3つの柱で整理された各教科の目標を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>① <input type="checkbox"/> 「知識・技能」の習得について、地図の使い方のポイントが『いろいろな地図を使いこなそう』などで取り上げられた『地図帳の使い方』が掲載されている。</p> <p>② <input type="checkbox"/> 「思考力・判断力・表現力等」の育成について、『五大湖周辺とサンベルト地域ではどのような違いがあるか答えよう』など、資料をもとに考えるテーマが『地図活用』で取り上げられている。</p> <p>③ <input type="checkbox"/> 「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、巻頭で『世界の環境問題』について取り上げられている。</p>		
2 かながわ教育ビジョンとの関連	<p>○ 教育目標(めざすべき人間力像)に沿っているか。</p> <p>④ <input type="checkbox"/> [思いやる力]の「いのちの大切さ」について、アフリカ諸国の『貧困率と栄養不足の人口』などが掲載されている。</p> <p>⑤ <input type="checkbox"/> [たくましく生きる力]の「食育」について、世界の『特色ある料理と食事』と『日本の伝統的な料理』などが掲載されている。</p> <p>⑥ <input type="checkbox"/> [社会とかかわる力]の「生きること」について、『日本の自然災害・防災』で災害とその対策について取り上げられている。</p>		
3 内容と構成	<p>《教科・種目共通の観点》</p> <p>○ 中学校学習指導要領(平成29年告示)の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑦ <input type="checkbox"/> 主体的・対話的で深い学びについて、『伝統工芸品を一つ選び、その特徴やよさについて調べ、クラスで発表しよう』などの学習課題を示した『地図活用』が設けられている。</p> <p>⑧ <input type="checkbox"/> カリキュラム・マネジメントについて、歴史的分野や公民的分野の学習と関連した『江戸時代の大阪』や『霞が関』などの地図や資料が設けられている。</p> <p>○ 学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑨ <input type="checkbox"/> 言語能力の育成について、『世界の言語と宗教の分布にはどのような特徴があるだろうか』など、言語活動のテーマが示された『学習課題』が設けられている。</p> <p>⑩ <input type="checkbox"/> 伝統や文化に関する教育の充実について、『東北地方の伝統・文化』や『アイヌ語地名』など日本の伝統や文化について取り上げられている。</p> <p>⑪ <input type="checkbox"/> 体験活動の充実について、『トレーシングペーパーに写し取り、石狩平野や十勝平野の広さを比べよう』など、地図を使った調査方法を体験する活動が『地図活用』に掲載されている。</p> <p>⑫ <input type="checkbox"/> 学校段階間の円滑な接続について、地図帳の使い方が巻頭の『地図帳の使い方』に掲載されている。</p> <p>⑬ <input type="checkbox"/> 情報活用能力の育成について、『さくいん』では、『世界の部』と『日本の部』に分けてそれぞれ示されている。</p> <p>⑭ <input type="checkbox"/> 生徒の学習上の困難さに応じた工夫について、『地図帳の使い方』『統計』『さくいん』など、色分けされたインデックスが付けられている。</p> <p>○ 生徒にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑮ <input type="checkbox"/> 『地図帳の使い方』のページが設けられている。使用する目的に応じて、縮尺の異なる地図が掲載されている。</p> <p>《各教科・種目別の観点》(それぞれの教科・種目の観点は観点-2～5を参照)</p> <p>⑯ <input type="checkbox"/> 地域ごとに一般図、主題図、拡大図、資料図が掲載されている。また、巻末には『さくいん』が設けられている。</p> <p>⑰ <input type="checkbox"/> 巻末の統計資料が2016～2017年のものをもとに作成されている。また、世界と日本の統計資料には『理科年表』2019年のデータが掲載されている。</p> <p>⑱ <input type="checkbox"/> 地図帳の巻頭部分に地図帳の活用方法が示されている。また、『函館山の山頂からゴールまでの直線距離を縮尺からも求めよう』などの問いが『地図活用』の中に掲載されている。</p>		
4 分量・装丁表記等	<p>⑲ <input type="checkbox"/> 日本の各地方の地図や世界の州を示す地図が掲載されている。また、日本や世界の自然や自然災害、産業、貿易、歴史などに関する資料・統計が取り上げられている。</p> <p>⑳ <input type="checkbox"/> 判型はA4判が採用されている。</p> <p>㉑ <input type="checkbox"/> 『特別支援教育やユニバーサルデザイン(UD)の観点から、色覚特性に配慮した色づかいとなるよう工夫しています。また、見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。』と表記されている。</p>		

【資料Ⅱ】

教科種目名《社会(地図)》

1 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連

① 生きて働く「知識・技能」を習得するための工夫や配慮	
東書	「知識・技能」の習得について、地図の使い方のポイントが『一般図を見よう』などで取り上げられた『この地図帳の活用方法』が掲載されている。また、地図活用を促すために『歴史・公民マーク』が示されている。
帝国	「知識・技能」の習得について、地図の使い方のポイントが『いろいろな地図を使いこなそう』などで取り上げられた『地図帳の使い方』が掲載されている。また、地図活用の課題として『地図活用』が設けられている。
② 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成を図るための工夫や配慮	
東書	「思考力・判断力・表現力等」の育成について、『ヨーロッパの言語分布』や『北海道の土壌』など、資料をもとに考えるテーマが『テーマ資料』で取り上げられている。
帝国	「思考力・判断力・表現力等」の育成について、『五大湖周辺とサンベルト地域ではどのような違いがあるか答えよう』など、資料をもとに考えるテーマが『地図活用』で取り上げられている。
③ 学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」を涵養するための工夫や配慮	
東書	「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、巻頭で『環境』『エネルギー』などの社会問題が取り上げられている。また、日本地図では、日本の災害やその対策についても取り上げられている。
帝国	「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、巻頭で『世界の環境問題』について取り上げられている。また、日本の各地方の資料図において、『防災』をテーマとする資料が取り上げられている。

2 かながわ教育ビジョンとの関連

④ [思いやる力]他者を尊重し、多様性を認め合う、思いやる力を育てる。	
(共生、豊かな心、いのちの大切さ、生命の尊厳、人権教育、道徳教育 など)	
東書	[思いやる力]の「いのちの大切さ」について、『世界の5歳未満死亡率』などが掲載されている。また、世界の『人口・貧困問題』なども取り上げられている。
帝国	[思いやる力]の「いのちの大切さ」について、アフリカ諸国の『貧困率と栄養不足の人口』などが掲載されている。また、世界の『老年人口の割合』なども取り上げられている。
⑤ [たくましく生きる力]自立した一人の人間として、社会をたくましく生き抜くことのできる力を育てる。	
(公共心、規範意識、責任感、国際化、情報化、食育、健康教育、コミュニケーション能力 など)	
東書	[たくましく生きる力]の「食育」について、『世界の食文化』と『日本各地の郷土料理』などが掲載されている。また、『イスラム教徒の生活』など、多様な文化を取り上げた資料が掲載されている。
帝国	[たくましく生きる力]の「食育」について、世界の『特色ある料理と食事』と『日本の伝統的な料理』などが掲載されている。また、宗教や言語など、多様な文化を取り上げた資料が掲載されている。
⑥ [社会とかかわる力]社会とかかわりの中で、自己を成長させ、社会に貢献する力を育てる。	
(生きること、働くことの大切さ、自然や人とのふれあい体験、地域貢献活動、ボランティア活動 など)	
東書	[社会とかかわる力]の「生きること」について、『日本の自然環境』で災害とその対策について取り上げられている。また、『貧困』など現代的な諸課題について掲載されている。
帝国	[社会とかかわる力]の「生きること」について、『日本の自然災害・防災』で災害とその対策について取り上げられている。また、『環境問題』など現代的な諸課題について掲載されている。

3 内容と構成

○ 中学校学習指導要領(平成29年告示)の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされているか。

⑦ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習活動に資する工夫や配慮	
東書	主体的・対話的で深い学びについて、『世界の気候・海流』と『世界各地の平均気温・降水量』など、学習内容と関連する資料が『ジャンプ』で示されている。また、資料の読み取りのポイントなどがキャラクターの吹き出しに示されている。
帝国	主体的・対話的で深い学びについて、『伝統工芸品を一つ選び、その特徴やよさについて調べ、クラスで発表しよう』などの学習課題を示した『地図活用』が設けられている。また、その中に、地図の見方や活用の仕方などについても示されている。
⑧ 他教科との関連等、カリキュラム・マネジメントに資する工夫や配慮	
(教科等横断的に学習を展開する上での工夫や配慮、中学校3年間や義務教育学校9年間の学びのつながりや系統性、基礎的な学習と発展的な学習との明確な区分けなど、生徒が学習を進めたり教員が指導計画を立てたりしやすいような工夫や配慮など)	
東書	カリキュラム・マネジメントについて、歴史的分野や公民的分野の学習と関連したページや資料を設けて、『歴史・公民マーク』が示されている。また、歴史的分野と連携した『日本と世界との関係(古代～近世)』が掲載されている。
帝国	カリキュラム・マネジメントについて、歴史的分野や公民的分野の学習と関連した『江戸時代の大阪』や『霞が関』などの地図や資料が設けられている。また、『桶狭間の戦い』などが地図中に示され、歴史的分野との関連が示されている。

○ 学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされているか。

⑨ 言語能力の確実な育成	
東書	言語能力の育成について、『ヨーロッパの自動車工場の分布』の資料について『1980年と現在とで、分布にどんなちがいがあろうか』とキャラクターの吹き出しに掲載されている。また、『環境問題』や『自然災害』など、言語活動のテーマになるページが設けられている。
帝国	言語能力の育成について、『世界の言語と宗教の分布にはどのような特徴があるだろうか』など、言語活動のテーマが示された『学習課題』が設けられている。また、『環境問題』や『自然災害』など、言語活動のテーマになるページが設けられている。
⑩ 伝統や文化に関する教育の充実	
東書	伝統や文化に関する教育の充実について、『東北地方の食文化』や『南部鉄器』など日本の伝統や文化について取り上げられている。また、世界文化遺産や伝統工芸品などが絵記号で地図中に示されている。
帝国	伝統や文化に関する教育の充実について、『東北地方の伝統・文化』や『アイヌ語地名』など日本の伝統や文化について取り上げられている。また、世界文化遺産や伝統工芸品などが絵記号で地図中に示されている。
⑪ 体験活動の充実	
東書	体験活動の充実について、アメリカの人口ピラミッドを完成させる活動が『みんなでチャレンジ』に掲載されている。
帝国	体験活動の充実について、『トレーシングペーパーに写し取り、石狩平野や十勝平野の広さを比べよう』など、地図を使った調査方法を体験する活動が『地図活用』に掲載されている。
⑫ 学校段階間の円滑な接続	
東書	学校段階間の円滑な接続について、地図帳の使い方が巻頭の『この地図帳の地図記号・活用方法』に掲載されている。
帝国	学校段階間の円滑な接続について、地図帳の使い方が巻頭の『地図帳の使い方』に掲載されている。
⑬ 情報活用能力の育成	
東書	情報活用能力の育成について、『さくいん』では、『世界の地名』と『日本の地名』及び『資料さくいん』に分けてそれぞれ示されている。また、巻末に『統計資料』が掲載されている。
帝国	情報活用能力の育成について、『さくいん』では、『世界の部』と『日本の部』に分けてそれぞれ示されている。また、巻末に『統計資料』が掲載されている。
⑭ 生徒の学習上の困難さに応じた工夫	
東書	生徒の学習上の困難さに応じた工夫について、『地図帳の活用方法』『統計』『さくいん』『世界全体』『日本全体』など、色分けされたインデックスが付けられている。
帝国	生徒の学習上の困難さに応じた工夫について、『地図帳の使い方』『統計』『さくいん』『世界の生活・文化』『日本の生活・文化』など、色分けされたインデックスが付けられている。
⑮ 生徒にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされているか。	
東書	『この地図帳の活用方法』のページが設けられている。使用する目的に応じて、縮尺の異なる地図が掲載されている。また、地図ごとに『注目したい記号』が示されている。
帝国	『地図帳の使い方』のページが設けられている。使用する目的に応じて、縮尺の異なる地図が掲載されている。また、資料図に『防災』『環境』『日本との結びつき』を示すマークが付されている。

⑯ 一般図・拡大図・主題図・索引などは適切に配列されているか。	
東書	地域ごとに一般図、主題図、拡大図、資料図が掲載されている。また、巻末には『さくいん』が設けられている。
帝国	地域ごとに一般図、主題図、拡大図、資料図が掲載されている。また、巻末には『さくいん』が設けられている。
⑰ 統計、各種の資料は、最新のデータを使うなど信頼性があり、生徒の発達の段階に即したものが適切に取り上げられているか。	
東書	巻末の統計資料が2016～2017年のものをもとに作成されている。また、世界と日本の統計資料には『理科年表』2019年のデータが掲載されている。
帝国	巻末の統計資料が2016～2017年のものをもとに作成されている。また、世界と日本の統計資料には『理科年表』2019年のデータが掲載されている。
⑱ 生徒が自主的に学習に取り組み、情報を読み取る技能及びまとめる技能を身に付けるための工夫や配慮がなされているか。	
東書	地図帳の巻頭部分に地図帳の活用方法が示されている。また、教科書で学習する世界や日本に関連した資料が掲載された『テーマ資料』が設けられている。
帝国	地図帳の巻頭部分に地図帳の活用方法が示されている。また、『函館山の山頂からゴールまでの直線距離を縮尺からも求めよう』などの問いが『地図活用』の中に掲載されている。

#### 4 分量・装丁・表記等

⑲ 各内容の分量とその配分は適切であるか。	
東書	日本の各地方の地図や世界の州を示す地図が掲載されている。また、日本や世界の自然や自然災害、産業、貿易、歴史などに関する資料・統計が取り上げられている。
帝国	日本の各地方の地図や世界の州を示す地図が掲載されている。また、日本や世界の自然や自然災害、産業、貿易、歴史などに関する資料・統計が取り上げられている。
⑳ 体裁がよく、生徒が使いやすいような工夫や配慮がなされているか。	
東書	判型はA B判が採用されている。
帝国	判型はA 4判が採用されている。
㉑ 文章表現や漢字・用語・記号・計量単位・図版等、生徒が読みやすく理解しやすいような工夫や配慮がなされているか。	
東書	『全ての生徒の色覚特性に適応するようにデザインしています。』『見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。』と表記されている。
帝国	『特別支援教育やユニバーサルデザイン（UD）の観点から、色覚特性に配慮した色づかいとなるよう工夫しています。また、見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。』と表記されている。

【参考】

① 題材に関連した神奈川県に関する文章や写真・グラフ等の掲載

東書	2、34、42、60ページ 地図上に神奈川県内の地名 85、114ページ 地図上に神奈川県 122、123、125、127、128、129、130ページ 関東地方の地図上に神奈川県 132ページ 東京オリンピック・パラリンピックの会場 (横浜スタジアム・江の島ヨットハーバー・横浜国際総合競技場) 148ページ 日本地図上に神奈川県内の地名 152ページ 日本の主な公害地図上に神奈川県内の地名 153ページ 日本の人口分布地図上に神奈川県内の地名 159ページ 日本の工業地域地図上に神奈川県 160ページ 工業生産額とその内訳に神奈川県、関東地方の工業地域地図上に神奈川県内の地名 161ページ 世界と日本の交通・通信網(パリ・横浜間を飛行したプロペラ機の写真) 163ページ 都道府県別の在留外国人数の図やグラフに神奈川県 173ページ 日本の都道府県の統計表に神奈川県 174ページ 日本の農林水産業の生産(キャベツ) 日本の工業製品の生産(印刷・電子部品・衣料品・輸送用機器)に神奈川県 175ページ 日本の都市の人口に神奈川県内の地名 188ページ 都道府県の産品と名所・お国自慢などに神奈川県 191ページ 地図上に神奈川県内の地名 192ページ 地図上に神奈川県
帝国	2、20、24、34、56、71、81ページ 地図上に神奈川県内の地名 120ページ 関東地方の地図上に神奈川県 121ページ 関東地方南部の地図上に神奈川県 123、124ページ 関東地方の地図上に神奈川県 127ページ 関東地方の資料(1)に神奈川県 128ページ 横浜中心部の地図、東京周辺の地図上に神奈川県 129、130ページ 関東地方の資料(2)に神奈川県 146ページ 日本の地形に神奈川県内の地名 150ページ 日本地図上に神奈川県内の地名 156ページ 日本の工業地域の分布地図上に神奈川県内の地名、自動車工業の地図上に神奈川県 157ページ 日本の水産業の地図上に神奈川県内の地名 158ページ 各地の農業生産地図上に神奈川県内の地名 161ページ 外国人旅行者の訪問地の地図上に神奈川県内の地名 162ページ 日本の歴史遺産の地図上に鎌倉幕府・ペリー上陸地 171～173ページ 日本の統計に神奈川県と神奈川県内の地名 186ページ 都道府県と昔の国名の地図上に神奈川県 188ページ 地図上に神奈川県内の地名

② URL、二次元コード等の掲載の有無

発行者名						
東書	有					
帝国	有					

③ 一冊ごとの重量(g)

発行者名	冊数	重量(g)				
東書	1	569				
帝国	1	503				